

標 題 : Improved adherence to Mediterranean Diet in adults with type 1 diabetes mellitus.

1 型糖尿病の成人における地中海食事の順守の改善

著 者 : M. Granada-Casas, et al. (スペイン バルセロナ
健康科学研究所および Germans Trias i Pujol 大学病院 内分泌・栄養学科)

掲 載 誌 : Eur. J. Nutr. 2018 Jul 17. [発行に先立つ電子出版]
[冊子版は同誌 2019 Sep;58(6):2271-2279.]

要 旨 :

目 的 : 1 型糖尿病の患者における食品摂取および地中海食事の順守を非糖尿病の人々と比較して評価することを、我々は目的とした。

方 法 : これは、262 人の 1 型糖尿病の被験者と 254 人の年齢と性別を合わせた非糖尿病の被験者による多施設の観察研究であった。

認証済みの食品頻度アンケートを実施した。

代替地中海食事スコア(aMED)および代替健康摂食指数(aHEI)を評価した。

臨床的変数も収集した。

データの解析には、グループ間の比較および多変数モデルが含まれた。

結 果 : 対照と比較して 1 型糖尿病の患者は、乳製品(p<0.001)、加工肉(p=0.001)、脂っこい魚(p=0.009)、果物と野菜(p<0.001)、ナッツ(p=0.011)、豆類(p<0.001)、ジャガイモ(p=0.045)およびパン(p=0.045)の摂取が多く、そして海産物(p=0.011)、菓子(p<0.001)およびアルコール飲料(p=0.025)の摂取が少なかった。
この摂取パターンは複合糖質(p=0.049)、繊維(p<0.001)、タンパク質(p<0.001)、多価不飽和脂肪酸(PUFA)(p=0.007)、抗酸化物(p<0.001)、ビタミン(p<0.001)およびミネラル(p<0.001)の高い摂取をもたらした。

1 型糖尿病で低い代替地中海食事スコア(aMED)の頻度(23.2%)は、対照の頻度(35.4% : p=0.019)よりも低かった。

他の要因の間で、1 型糖尿病の被験者は改善した aMED および aHEI スコアと関連すると(p=0.006 および p<0.001)、全体の多変数解析が示した。

1 型糖尿病の患者で、非都市域に居住することは改善した aMED および aHEI スコアと関連した(p=0.001 および p<0.001)。

結 論 : 1 型糖尿病の成人患者は、非糖尿病の被験者よりも健康的な食事習慣および地中海食事の高い順守を示した。

非都市域に居住することは改善した食事パターンと関連する。

キーワード : 食事習慣、食品摂取、摂取パターン、医学的栄養療法、地中海食事、1 型糖尿病
